

コレクション3館展示  
葉山館開館5周年記念

# 百花繚乱の絵画

## The Abundance of the Collection

会 期：2008年3月29日(土)～5月18日(日)

休 館 日：月曜日(ただし5月5日は開館)、4月30日(水)、5月7日(水)

開館時間：午前9時30分～午後5時 [入館は午後4時30分まで]

会 場：

■第1部 神奈川県立近代美術館 葉山

〒240-0111 三浦郡葉山町一色2208-1 tel. 046-875-2800

■第2部 神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53 (鶴岡八幡宮境内) tel. 0467-22-5000

■第3部 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1 tel:0467-22-7718

観 覧 料：

■ 3館共通券 一般1,000(900)円 20歳未満・学生850(750)円 65歳以上500円

※百花繚乱の絵画展の会期中は各館1回に限り観覧できます。

■第1部・葉山券 一般800(700)円 20歳未満・学生650(550)円 65歳以上400円

■第2部・鎌倉券 一般700(600)円 20歳未満・学生550(450)円 65歳以上350円

■第3部・鎌倉別館券 一般250(150)円 20歳未満・学生150(100)円 65歳以上無料

※( )内は20名以上の団体料金です。

※高校生以下の方、障害者の方はすべて無料です。

※鎌倉券で当日に限り鎌倉別館は無料でご入館いただけます。

美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。

[http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2007r\\_hyakkaryouran.pdf](http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2007r_hyakkaryouran.pdf)

お問い合わせ先：

■第1部 | 神奈川県立近代美術館 葉山

〒240-0111 三浦郡葉山町一色2208-1 tel. 046-875-2800/fax. 046-875-2968

広報担当：山内 展覧会担当：奥野

■第2部・■第3部 | 神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel. 0467-22-5000/fax. 0467-23-2464

広報担当：平井 展覧会担当：奥野

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>

神奈川県立近代美術館 葉山の開館5周年を記念して、「コレクション3館展示 葉山館開館5周年記念 百花繚乱の絵画」展を開催します。神奈川県立近代美術館は、戦後まもない1951年に日本で初めての公立近代美術館として古都鎌倉に創設されました。活発な展覧会活動を通じて、作家、作家のご家族、収集家の方々のご理解と信頼を得るようになり、次第にコレクションが形成されてきました。2003年秋からは、海と山に囲まれた葉山に新築された建物を加えて活動を展開し、コレクションづくりは現在も熱心に続けられています。本展は、57年間にわたる活動の中で形成されてきた1万点に近い収蔵品から、選りすぐりの絵、普段紹介の難しい絵を合わせ、当館のコレクションの豊かさを、質とともに量としても紹介するものです。

本展は、葉山館、鎌倉館、鎌倉別館で同時に開催し、総計400点ほどの作品で構成します。葉山館では主に1930年代から現代までの油彩画を、水彩画や素描をまじえながら展示します。麻生三郎や松本竣介といった作家のまとまったコレクションや、斎藤義重、村井正誠、阿部展也らの戦後の代表作など当館が古くから所蔵する作品とともに、近年新しく収蔵した作品を併せて紹介します。鎌倉館では、高橋由一、黒田清輝ら明治期の作品、岸田劉生、萬鉄五郎をはじめとした大正期の作品から佐伯祐三、三岸好太郎らの昭和前期の作品へと連なる洋画の展開を紹介します。鎌倉別館では、横山大観、片岡球子、高山辰雄などの主に明治から現代までの日本画を展示します。

#### 葉山←鎌倉 交通案内

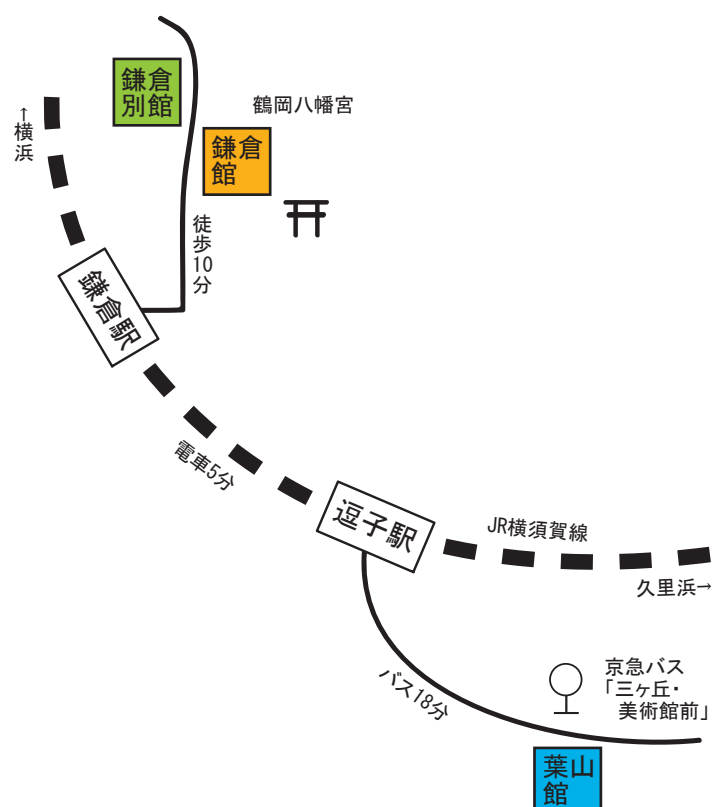
- **【葉山館】** 逗子駅から京急バス「海岸回り葉山行き」で約18分  
「三ヶ丘・近代美術館前」下車
- **【鎌倉館】** 鎌倉駅から徒歩10分
- **【鎌倉別館】** 鎌倉館から徒歩5分

葉山館←鎌倉館の移動は公共交通機関で約45分かかります。

ただし、交通状況により変わります。

お車の場合は国道134号線で約20分です。

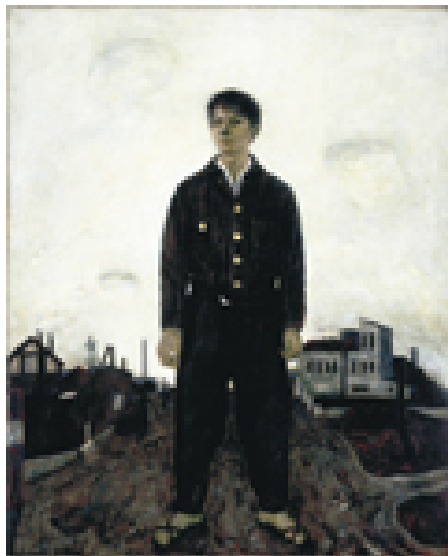
ただし、交通状況により変わります。



■ 第1部 葉山館



古賀春江《窓外の化粧》1930年



松本竣介《立てる像》1942年

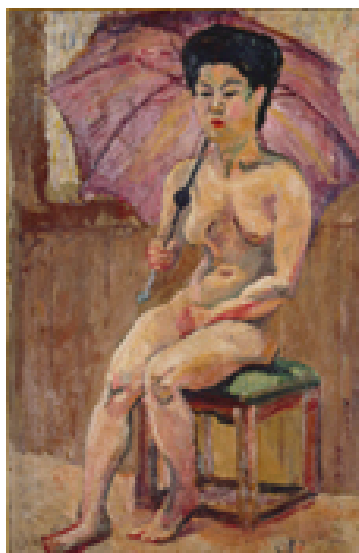


村井正誠《天使とトピア》1951年頃

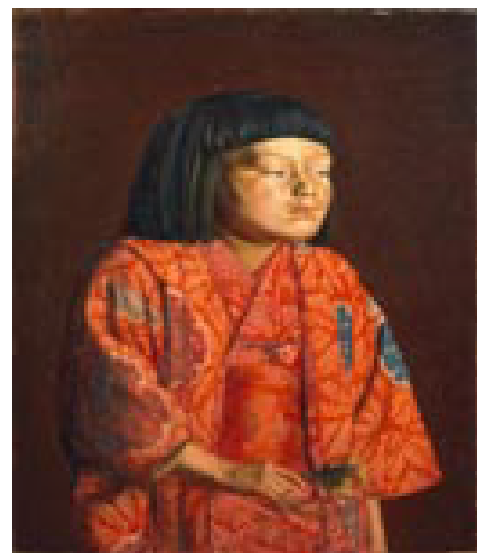
■ 第2部 鎌倉館



高橋由一《江の島図》1876-77年



萬鉄五郎《日傘の裸婦》1913年

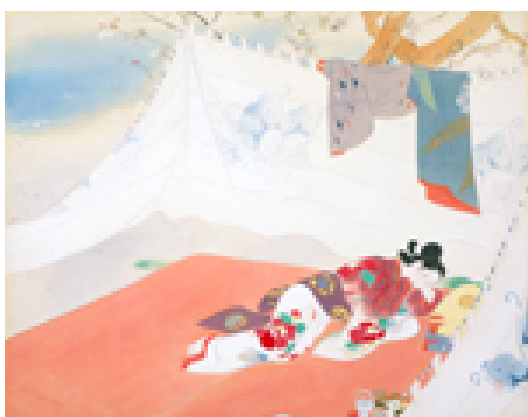


岸田劉生《童女図（麗子立像）》1923年

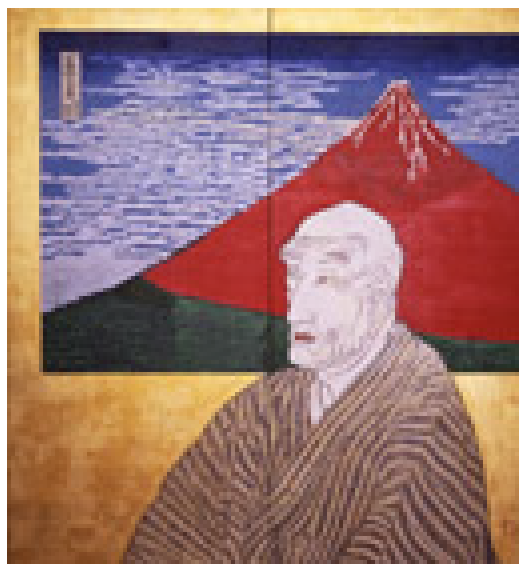
■ 第3部 鎌倉別館



速水御舟《昆虫二題（粧蛾舞戯）》1926年



鎌木清方《お夏清十郎物語（第2図）》1939年



片岡球子《面構 葛飾北斎》1971年